

令和7年 製造業における死亡災害発生事例

【確定版】 ※「脳・心臓疾患」、「精神障害」、「新型コロナウイルス感染症」に係るもの及び調査中のものは除く

埼玉労働局

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
1	6月	16時	製造業 (印刷・製本業)	50～99人	60～64歳	機械のメンテナンス中に意識を消失し、仰向けの状態で倒れて床に頭を強打した。	その他	分類不能
2	6月	22時	製造業 (化学工業)	300人～	20～24歳	20L缶に入った硫酸ジメチル（濃度100%）を瓶へ小分けしていたところ喉に違和感が生じた。その後、喉の痛みが悪化したため救急搬送され、入院加療をしていたが、死亡したものの。	有害物等との接触	有害物
3	7月	14時	製造業 (金属製品)	100～299人	60～64歳	貨物自動車の荷台上で作業中、荷積みのために使用していた橋形クレーンの吊り荷が荷台に仮置きしてあった鉄筋に接触し、鉄筋とともに地面に墜落したものの。	激突され	クレーン
4	7月	17時	製造業 (その他)	1～9人	65～69歳	工場の鉄骨梁に上り、下からの荷物を受け取ろうとしたところ、バランスを崩し約2.7メートル下の床面に墜落し、8日後に死亡した。	墜落、転落	建築物、構築物